



おかやま環境ネットワーク

NO.82
2016.3

NEWS

発行:公益財団法人おかやま環境ネットワーク
〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7
TEL/FAX 086-256-2565
E-mail:kankyounet@okayama.coop
HP:http://www.okayama.coop/kankyounet/

『おかやまホタルフォーラム』開催報告

- ◆日時：3月5日（土）10時～12時
・希望者のみ現地視察：12時30分～13時
- ◆会場：オルガホール
視察：能登川用水（イオンモール岡山西側）
- ◆参加：101名（29団体）



会場の様子

◆内容

冒頭、おかやま環境ネットワーク青山勲代表理事の主催者挨拶と、岡山市副市長・横山忠弘様よりご挨拶いただいた後、兵庫県立人と自然の博物館・八木剛氏による『ヒメボタルの特徴と保全』の基調講演がありました。続いて、県内でホタルの保護、復活、再生をめざし活動している取り組み紹介として、倉敷市児島・岡本勇氏『蛭遊の水辺由加のヒメボタル』、岡山自然を守る会・友延栄一氏『岡山市内のまちなかホタル』、岡山市環境保全課・内藤元久氏『岡山市におけるホタルの取組』の報告があり、最後に青山代表理事をコーディネーターに参加者との交流をすすめました。

会場内では、故・梶田博司氏（元川崎医療福祉大学教授・おかやま環境ネットワーク理事）所有の写真・資料展示や、児島由加、岡山市環境保全課等の資料展示がありました。

また、フォーラム終了後、岡山自然を守る会が保全をすすめている能登川用水の視察を行いました。



八木剛氏講演の様子



会場内の展示の様子

『おかやまのホタルをよむ』出版のお知らせ

おかやま環境ネットワークでは、2010年に「ホタルと人と文化」を出版しました。この度、その続編として、ホタルの概況や、おかやまホタルフォーラムの経過、岡山県内の団体活動紹介等についてまとめた『おかやまのホタルをよむ～市民によるホタルの保護～』を、県下の環境保全が少しでもすすむことをめざし出版しました（本冊子は、会員の皆様へ郵送、ホタルフォーラム参加者に配布しました）。



市民のための環境講座開催報告

『環境を知るための市民の化学』

- ◆日時：11月7日（土）10時～12時
- ◆講師：岡山理科大学理学部特任教授・野上祐作氏
- ◆参加：20名
- ◆概要：環境を正しく理解するため、常識としての化学の基礎知識について講演いただきました。
そもそも「もの」とは何か、からはじまり、「物体」と「物質」とはどう違うのか、「もの」をつくる“おおもと”は何か、原子の内部はどうなっているのか、物質の量をどのように表すのか、化合物と分子、化学反応、化学結合、水とは、pHとは、物理量の表し方、濃度の表し方、大気汚染に係る環境基準、PM2.5に係る環境基準などについて、わかりやすくお話いただきました。



野上 祐作 氏



高木 秀蔵 氏

『瀬戸内海の水産資源を取り戻す』 ～瀬戸内海の水質の変化～

- ◆日時：12月12日（土）13時～15時
- ◆講師：岡山県農林水産総合センター 水産研究所・高木秀蔵氏
- ◆参加：27名
- ◆概要：近年、瀬戸内海では地球温暖化に伴う海水温の上昇、ノリの色落ちに代表される貧栄養化などの環境変化が生じており、水産業もそれらの変化への対応が求められており、そうした中、岡山県が開発した「新たな水質環境のモニタリング技術」、「カキ殻を用いた底質改善技術」などについて紹介されました。

『瀬戸内海的环境変化』

- ◆日時：1月30日（土）10時～12時
- ◆講師：岡山県農林水産総合センター 水産研究所・高木秀蔵氏
- ◆参加：27名
- ◆概要：「瀬戸内海とは」「瀬戸内海の過去と現在」「瀬戸内海の栄養塩濃度減少」「失われた浅場」「瀬

戸内海のあるべき姿を求めて」の5点についてお話いただきました。

これからは、瀬戸内海のあるべき姿を求めて、環境問題の現状・何が起きているのか、問題の理解・どうして起きたのか、問題への対策・何をすべきか等、環境問題を捉える目を養う必要があり、規制を緩めても、すぐに水産物の水揚げ増加にはつながりません。きれいな海から、豊かな海へ、瀬戸内海のあるべき姿について一緒に考えましょうとまとめられました。



多田 邦尚 氏



井勝 久喜 氏

『環境問題を捉える視点～参加型講座～』

- ◆日時：2月13日（土）13時～15時
- ◆講師：吉備国際大学社会科学部教授・井勝久喜氏
- ◆参加：12名
- ◆概要：アイスブレイクの後、「環境問題とは、環境問題解決の必要性」「社会的ジレンマの解決策」「環境問題にどう対処する、なぜ未来世代の権利を守る」「環境問題解決に向けての課題、ライフスタイルは変えられるか？経済成長が必要な理由」「環境問題の解決策を考える、環境問題の解決策」をテーマに参加者全員で、ディスカッションをすすめました。

『持続可能な社会の構築に向けて』 ～自然と人間の共生～

- ◆日時：2月27日（土）10時～12時
- ◆講師：岡山大学名誉教授（公益財団法人おかやま環境ネットワーク代表理事）・青山勲氏
- ◆参加：19名

- ◆概要：ESDとは何か、世界会議の内容と意義、その領域、自然と人間の共生とは、自然と人間の共生の意義、自然・環境・人間・自然とは、自然環境とは、社会環境とは、自然と人間の間をどう捉えるか、自然と人間の間、自然と人間の共存・共生についてのお話がありました。



青山 勲 氏

市民のための環境講座開催報告

『アマモ再生教室』 ～苗の定植体験～

- ◆日時：1月24日（日）5時30分～6時30分
- ◆会場：笠岡市・寺間公会堂並びに公会堂前海岸
- ◆講師：神島寺間見崎里浜づくり代表・森中憲治氏
- ◆参加：33名



会場の様子

- ◆概要：10月16日（金）実施の『アマモ再生教室～育苗キット製作体験～』にて作成した「育苗キット」を各家庭に持ち帰り、約3ヶ月間成長を観察してきたアマモの苗を、早朝の干潮時、寺間公会堂前の海岸に参加者全員で、植え付け作業を行いました。



作成した育苗キット



植え付け作業の様子

第12回水環境フォーラム in 岡山開催報告

『児島湾の窒素循環の現状と問題点を考える』 ～瀬戸内海の無機態窒素の不足と 陸域沿岸の有機態窒素の過多～

- ◆日時：2月27日（土）13時30分～16時30分
- ◆参加：44名



趣旨説明 岡山理科大学・齋藤達昭氏

- ◆概要：各報告の後、今後の展望について討論を行いました。
- ・『瀬戸内海における無機態窒素の減少と水産資源に対する影響』岡山県農林水産総合センター水産研究所・高木秀蔵氏
- ・『生物による有機物の取込・分解能力の定量化（物質循環促進効果）について』海洋建設（株）水産環境研究所・片山貴之氏
- ・『旭川と吉井川における水質測定値（窒素）の変遷について』岡山河川事務所・野津善英氏
- ・『児島湖に流れ込む窒素の発生源単位の割合と児島湖から流れ込む窒素量の変遷』岡山県環境保健センター・藤田和男氏
- ・『岡山市の下水道の現状について』岡山市下水道施設管理課・大月孝将氏



会場の様子

公益財団法人おかやま環境ネットワーク

2016年『助成活動報告会』のご案内

～県下の環境と環境に関わる活動について、語り、考えましょう!～

岡山で環境活動を行う団体や個人が集い、日ごろの活動紹介や、相互のネットワーク形成をとおり、地域での環境活動がより広がる機会になることをめざし開催します。

- ◆日時：5月14日（土）13時～15時
- ◆会場：オルガ5階スカーレット（岡山市北区奉還町1-7-7）
- ◆定数：50名
- ◆参加費：無料 ※資料の準備の都合上、要申込
- ◆申込：5月9日(月)までに下記「参加申込書」、または「参加申込書」の内容をご連絡ください。
- ◆内容：2015年度助成団体活動報告と参加者交流
※コーディネーター：青山勲おかやま環境ネットワーク代表理事

◆助成活動報告団体一覧 [※]：調査研究助成事業

| | 団体名 | 企画名 |
|----|--------------|----------------------------|
| 1 | あかいわ美土里の和 | 里山再生プロジェクト |
| 2 | 千年の森づくりグループ | 千年の森—みんなで楽しめるビオトープの森つくろう! |
| 3 | 共存の森ネットワーク | アマモ場再生活動と日生の漁食調査を通じた人材育成 |
| 4 | 里海づくり研究会※ | 沿岸海域における物質循環の促進 |
| 5 | 旭川源流大学実行委員会※ | 旭川流域のオオサンショウウオ調査及び市民観察会 |
| 6 | 岡山野生生物調査会※ | 旭川河口域及び児島湾の生物調査 |
| 7 | 中学高校環境研究会※ | 旭川源流域での生き物・地史調査 |
| 8 | アユモドキ里親会※ | アユモドキ教本作成プロジェクト |
| 9 | あかいわエコメッセ | 第17回あかいわエコメッセ(環境企画展) |
| 10 | 児島湾研究会※ | 児島湾漁民の特異性調査・冊子作成 |
| 11 | おかやまコブ 井笠エリア | 今の暮らしを見直し、環境にやさしい暮らしを広めよう! |

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などには行いません。



◆お申込は 公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

..... 切り取り線

5/14 助成活動報告会 参加申込書

| | | |
|------------|--------|--------------|
| フリガナ 氏名 | 電話番号 | |
| | 携帯番号 | |
| 住所 | (〒 -) | |
| E-mail | 団体名 | ※個人の方は記入不要です |

公益財団法人おかやま環境ネットワーク

2016年度『市民のための環境講座』

| | 日程 | テーマ・概要 | 講師 |
|----|--------------------|--|----------------------------------|
| 1 | 6/17(金) | アマモ再生教室①『現地アマモ場観察会と取組学習』10時～ | 神島寺間・見崎里浜づくり代表 |
| 2 | 8/5(金) | 夏休み企画アマモ再生教室②『種子採取体験』10時～ | 森中憲治氏 |
| 3 | 10/21(金) | アマモ再生教室③『種子播種ポット製作体験』10時～ | ※会場:笠岡市・見崎集会所 |
| 4 | 1/24(火) | アマモ再生教室④『苗の定植体験』5時30分～ ※寺間海岸 | (笠岡市神島840) |
| 5 | 8/3(水) 10時～ | 夏休み企画アマモ再生教室⑤ママカリ普及教室『ママカリの調理・試食を通して自然環境・海洋資源を考えよう』 | ママカリ普及委員会代表・林氏 ※会場:サンライフ笠岡 |
| 6 | 7/30(土) 10時～ | 夏休み親子企画『家庭にある保冷剤を使って芳香剤を作ってみませんか?』岡山市では不燃物に指定されている保冷剤ですが、使い方や捨て方を工夫すれば環境にやさしく、リユースできます。身近なごみ問題について考えていきましょう。※ご家庭にある解凍済の保冷剤とはさみをご持参ください(無くて可) | (株)サンキョウエーエンビックス 神原直也氏、森平枝里香氏 |
| 7 | 9/10(土) 13時～ | 『“海のゆりかご”と地球環境の関わり』沿岸域に分布するアマモ場は“海のゆりかご”として重要なだけでなく地球環境にとっても重要な役割を果たしています。最新の知見を交えながらアマモ場の多面的機能についてご紹介します。 | NPO法人里海づくり研究会議 理事・田中丈裕氏 |
| 8 | 9/24(土) 13時～ | 『藻場の生態系復元実証事業』海の生物多様性に及ぼすアマモ場の役割や機能、さらに藻場再生の取り組みを紹介します。 | 岡山県農林水産総合センター 水産研究所研究員・中力健治氏 |
| 9 | 10/1(土) 10時～ | 『気象に関する防災知識及び災害について』晴れの国(比較的災害が少ない)と言われている岡山県でも、地球温暖化の影響なども背景に、今後極端な気象現象の増加が懸念されます。自分の身は自分で守るために、気象に関する正しい知識を身につけましょう。 | 岡山地方気象台次長 松本行博氏 |
| 10 | 11/26(土) 10～12時 | 岡山市生物多様性地域戦略タウンミーティング『里地・里山と生物多様性(仮)』岡山市より現状・課題、戦略案の説明を行い、意見交換します。どなたでも参加できます。 | 岡山市環境保全課 |
| 11 | 12/10(土) 13時～ | 『環境を知るための市民の化学(Part2)』昨年に引き続き、環境問題を考えるうえで必要な化学の基礎知識を伝授いたします。化学の苦手な人にもできるだけわかりやすく話したいと考えています。 | 岡山理科大学理学部名誉教授 野上祐作氏 |
| 12 | 1/28(土) 10～12時 | 『環境問題は解決できるのか?会場参加型講座～』人々がライフスタイルを変えると環境問題は解決できるのでしょうか?環境問題の本質についていろいろな角度から理解を深め、参加者と議論しながら環境問題の解決策について考える会場参加型講座です。 | 吉備国際大学社会科学部教授 井勝久喜氏 |
| 13 | 2/25(土) 10時～ | 『児島湖の世界』児島湖は、1959年児島湾の湾奥部を締め切り堤防によって作られた人造湖で、堤防の総延長は1,558mです。締め切り後児島湖は急速に水質汚濁が進み、日本で最も汚濁の激しい湖の一つであり、最近では少しずつ改善しています。講座では水質の変化と四季折々の景観、その魅力について紹介します。 | 岡山大学名誉教授 青山勲氏 |

- 会場：第6～13回はオルガ(岡山市北区奉還町1-7-7) ※第5回会場：サンライフ笠岡(笠岡市十一番町16-2)
- 時間：各回90分(11/26・1/28を除く) ●対象：小学生以上(小中学生は保護者同伴でご参加ください)
- 受講料：無料、必ず事前にお申込みください。定数(第1・6回のみ20名、他は40名)を超過し参加いただけない場合のみ連絡します。

※本講座は「岡山県生涯学習大学連携講座」として開催します。第1～5回は、神島寺間・見崎里浜づくりと生活協同組合おかやまコープ井笠エリアとの共催、第10回は岡山市との共催で開催します。

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などを行いません。



◆お申込は
公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

..... 切り取り線

2016年度『市民のための環境講座』参加申込書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|------|------|-------|--|-------|------|------|------|--------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| ふりがな 氏名 | | | | | | | | | 住所 | 〒 | | | | | | | | |
| 電話 | | | | | | | | | 携帯電話 | | | | | | | | | |
| FAX | | | | | | | | | E-mail | | | | | | | | | |
| 参加申込 | 6/17 | 8/5 | 10/21 | | 1/24 | 8/3 | 7/30 | 9/10 | | | | | | | | | | |
| 日に○を | 9/24 | 10/1 | 11/26 | | 12/10 | 1/28 | 2/25 | | | | | | | | | | | |

(公財)おかやま環境ネットワーク・2016年度体験プログラム

『アマモ場観察 カヌー・伝馬船体験』

～アマモ場再生活動発祥の地「米子湾」で30年間の取り組み成果を体感～

参加者募集

お申しいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。



- ◆日時：6月5日(日) 8時～16時30分
- ◆行先：日生「米子湾」、日生町漁協
- ◆定員：40名 ※全員バスで移動します(現地参加不可)
※応募者多数の場合は抽選。抽選の結果、及び当選者には詳細案内を郵送します。
- ◆申込：5月13日(金)までに下記参加申込書を郵送、FAX、Eメールのいずれかでお申ください。
申込後のキャンセルはご遠慮ください。
- ◆応募資格：小学生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。
- ◆参加費：1人500円(年齢関係無)、おかやま環境ネットワーク個人会員とその同居家族は無料、年会費2,000円
※昼食持参、現地で買い物可
- ◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク里海づくり推進部会
生活協同組合おかやまコープ岡山西エリア
全国アマモサミット2016in備前実行委員会

- ◆スケジュール予定 ※時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 8:00 コープ大福出発(受付7:45～)
- ・ 8:30 オルガ出発(受付8:15～)
- ・ 10:00 アマモ場観察 カヌー・伝馬船体験
- ・ 12:30 日生町漁協「五味の市」お買い物等
- ・ 14:30 現地出発
- ◆集合場所 コープ大福 岡山市南区大福314
オルガ 岡山市北区奉還町1-7-7
- ◆雨天決行、警報発令時は中止。
持ち物等詳しくは、参加予定者にご案内文書を郵送します。



◆お申込は
公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などには行いません。

..... 切り取り線

『アマモ場観察 カヌー・伝馬船体験』参加申込書

| | | | | |
|-----|-----------------------------|---------|-----------------|---------|
| 代表者 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | 電話番号 | |
| | 集合場所 | | コープ大福 ・ オルガ | |
| | おかやま環境ネットワーク 2016 年度個人会員ですか | | はい ・ いいえ ・ 入会希望 | |
| | 住所 | 〒 | | |
| | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 |

※記入漏れの場合受付できませんので、全項目漏れなく記入してください。

(公財) おかやま環境ネットワーク・2016年度体験プログラム

『大野川いきもの調査会』

～自然豊かな御津の清流・大野川流域でのいきもの調査です!～

参加者募集

お申しいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。



- ◆日時：①6月12日(日) 18時～21時
②11月3日(木・祝) 10時～15時
- ◆場所：大野公会堂(岡山市北区御津大野)周辺河川敷
※現地集合
- ◆定員：50名
※応募者多数の場合は抽選、おかやま環境ネットワーク個人会員を優先します。抽選の結果、及び当選者には詳細案内・地図を郵送します。
- ◆講師：①岩城孝志氏(岡山野生生物調査会)
②齊藤達昭氏(岡山理科大学理学部准教授)
- ◆申込：①は5月31日(火)までに、②は10月21日(金)までに下記参加申込書を郵送、FAX、Eメールのいずれかでお申してください。
申込後のキャンセルはご遠慮ください。
- ◆応募資格：小学3年生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。
- ◆参加費：無料
- ◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク旭川流域部会
御津の「緑」と「清流」を守る会、岡山市
協力：旭川源流大学実行委員会

- ◆スケジュール予定 ※時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆集合場所：岡山市北区御津大野野公会堂
※駐車場は現地で案内します。
- ①6月12日(日) 18時～21時
『ホタル観察・いきもの調査会』
- ②11月3日(木・祝) 10時～15時
『いきもの調査会』
- ◆持ち物等は別途参加予定者にご案内します。
※②は昼食持参。いのししカレーを1個500円で注文できます。カレーのキャンセルはできませんので、ご注意ください。
- ◆雨天決行、警報発令時等は中止。
持ち物・集合場所の地図等、詳しくは、参加予定者にご案内文書を郵送します。



◆お申込は
公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外での使用や第三者への開示などを行いません。

『大野川いきもの調査会』参加申込書

| | | | | | |
|---------------------------|---------------------------|------------|-----------------|--------------------------|--|
| 代表者 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | 電話番号 | | |
| | | | 携帯番号 | | |
| | 参加希望日に「○」してください | | | ① 6月12日(日) ・ ②11月3日(木・祝) | |
| | 11月3日の「いのししカレー」注文(1個500円) | | | 要()個 ・ 不要 | |
| おかやま環境ネットワーク2016年度個人会員ですか | | | はい ・ いいえ ・ 入会希望 | | |
| 住所 〒 | | | | | |
| フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | | |

※記入漏れの場合受付できませんので、全項目漏れなく記入してください。

(公財) おかやま環境ネットワーク・2016年度体験プログラム

『高島干潟 いきもの観察会』

～干潟の役割とその大切さを実感しよう!～

参加者募集

お申しいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。



- ◆日時：7月31日(日) 13時～16時
- ◆場所：児島湾高島干潟(新岡山港すぐ東の小島)
- ◆定員：30名 ※現地集合後、船で移動します
※応募者多数の場合は抽選。抽選の結果、及び当選者には詳細案内を郵送します。
※参加者には「高島干潟の役割」パンフレットを進呈
- ◆講師：斉藤達昭氏(岡山理科大学理学部准教授)
吉鷹一郎氏(関西高等学校講師)
- ◆申込：7月8日(金)までに下記参加申込書を郵送、FAX、Eメールのいずれかでお申込ください。
申込後のキャンセルはご遠慮ください。
- ◆応募資格：小学生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。
- ◆参加費：1人500円(年齢関係無)、おかやま環境ネットワーク個人会員とその同居家族は無料、年会費2,000円
- ◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク旭川流域部会
旭川源流大学実行委員会、岡山市
協力：岡山理科大学環境教育地域支援研究会
岡山野生生物調査会

- ◆スケジュール予定 ※時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
・13:00 四幡港から高島へ船で移動(12:45～受付)
・高島到着後 干潟のいきもの観察
・16:00 解散
- ◆集合場所：四幡港
(新岡山港すぐ東側の漁港、駐車場有)
- ◆雨天決行、警報発令時等は中止。
持ち物・集合場所の地図等、詳しくは、参加予定者にご案内文書を郵送します。



◆お申込は
公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などを行いません。

..... 切り取り線

『高島干潟 いきもの観察会』 参加申込書

| | | | | |
|-----|-----------------------------|---------|------------|-----------------|
| 代表者 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | 電話番号 | |
| | おかやま環境ネットワーク 2016 年度個人会員ですか | | 携帯番号 | はい ・ いいえ ・ 入会希望 |
| | 住所 | 〒 | | |
| | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 | フリガナ 氏名 | 年齢 歳 |

※記入漏れの場合受付できませんので、全項目漏れなく記入してください。

(公財) おかやま環境ネットワーク・2016年度体験プログラム

『富・白賀川の自然と文化を学ぼう』

～源流の守り神オオサンショウウオが棲み、古代の神々が鎮座する奇跡の川です～

参加者募集

お申しいただいた方には、別途詳細案内を郵送します。



- ◆日時：8月11日(木・祝) 8時～18時(予定)
- ◆内容(予定)：白賀溪谷いきもの観察会、檜西和紙工房 森江製材所(水力製材所)見学
- ◆定員：40名 ※全員バスで移動します(現地参加不可)
※応募者多数の場合は抽選。抽選の結果、及び当選者には詳細案内を郵送します。
- ◆申込：7月22日(金)までに下記参加申込書を郵送、FAX、Eメールのいずれかでお申してください。
- ◆応募資格：小学3年生以上の方、未成年者は保護者同伴、大人のみ参加可、野外活動可能な健康な方。
- ◆参加費：1人500円(年齢関係無)、おかやま環境ネットワーク個人会員とその同居家族は無料、年会費2,000円
※昼食持参、別途弁当1,000円(税込)も注文できます。
弁当のキャンセルは7月22日以後できません。
- ◆主催：(公財)おかやま環境ネットワーク旭川流域部会
旭川源流大学実行委員会
生活協同組合おかやまコープ美作エリア

- ◆スケジュール予定
※交通事情等により時間は前後する場合がありますので、予めご了承ください。
- ◆集合場所：岡山駅西口オルガ前・真庭市役所
 - ・ 8:00 オルガ前出発(北区奉還町1-7-7)
 - ・ 9:20 真庭市役所出発
 - ・ 15:00 現地出発予定
- ◆持ち物等は別途参加予定者にご案内します。
- ◆雨天決行、警報発令時は中止。
持ち物等詳しくは、参加予定者にご案内文書を郵送します。



◆お申込は
公益財団法人おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町1-7-7 オルガ6F
Tel・Fax: 086-256-2565 携帯電話: 070-2355-1420
E-mail: kankyounet@okayama.coop

※お寄せいただく個人情報は当財団事業以外の使用や第三者への開示などには行いません。

..... 切り取り線

『富・白賀川の自然と文化を学ぼう』 参加申込書

| | | | |
|-----|-----------------------------|-------------|-------------------------------|
| 代表者 | フリガナ氏名 | 年齢 | 電話番号 |
| | | 歳 | 携帯番号 |
| | おかやま環境ネットワーク 2016 年度個人会員ですか | | はい ・ いいえ ・ 入会希望 |
| | 集合場所 | オルガ ・ 真庭市役所 | 弁当(お茶付・税込1,000円) 要 () 個 ・ 不要 |
| | 住所 (〒 -) | | |
| | フリガナ氏名 | 年齢 | フリガナ氏名 |
| | | 歳 | 年齢 |
| | | | 歳 |

※記入漏れの場合受付できませんので、全項目漏れなく記入してください。

2016 年度助成団体 決定しました

2月理事会にて、2016年度助成団体が決定しました。

以下、団体名と企画名です。

1. 「ホテルの里」を記録する有志の会『「ホテルの里」のものがたり作成』
2. あかいわ美土里の和『里山再生プロジェクト』
3. 里海づくり研究会議『沿岸海域における物質循環促進技術の開発』
4. 千年の森づくりグループ『美咲の森一豊かで、輝く郷づくり』
5. おかやまコープ岡山東エリア『親子で学ぶ瀬戸内海の生き物と環境』
6. あかいわエコメッセ『第18回あかいわエコメッセ（環境企画展）』
7. 岡山理科大学附属高等学校科学部『旭川流域河川の底生動物を利用した水環境調査』
8. 共存の森ネットワーク『誇りを持って日生を担う若者を育てる』
9. おかやまエコマインドネットワーク『地域を活かす農業と食の安全』

※本誌P.8に掲載しておりますが、2015年度に助成を受けた団体の活動報告会を開催いたします。どなたでもご参加いただけますので、是非お気軽にご参加いただき、各団体の活動を聞いてみてください。

ホテル団体交流会の ご案内

団体あるいは個人でホテルの保護、復活、再生を通し、環境保全活動をすすめる取り組みの交流をすすめています。

4月16日（土）10～12時、オルガ5階会議室にて開催し、県内各地の取り組み交流をすすめます。どなたでも参加できます。※参加される際には、資料の準備のため事前にお申込ください。

体験プログラム 開催報告

『省エネ体験エコツアー』

◆日程：2月1日（月）
13:05～17:10

◆行先：岡山市立総合医療センター、岡山市市民病院（岡山市北区北長瀬）、ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社（岡山市東区西大寺新地）

◆参加：20名



岡山市市民病院ガスコージェネレーションシステム

岡山市市民病院にて、環境に関する取り組みを聞いた後、太陽光発電施設、ガスコージェネレーションシステムの見学を行いました。

次に、ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社にて、会社の概要、製品についてのお話を聞いた後、ガスコージェネレーション・ガスヒートポンプ製造ラインの見学を行いました（岡山市環境パートナーシップ事業として開催しました）。



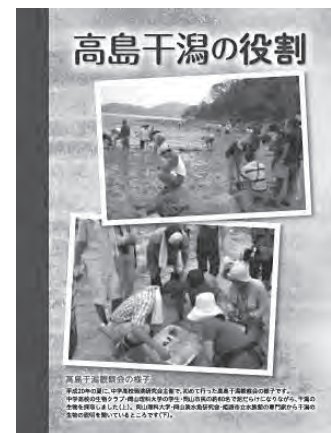
ヤンマーエネルギーシステム製造株式会社

おかやまホテルフォーラム 資料同封について

3月5日開催の『第13回おかやまホテルフォーラム』当日配布資料並びに『おかやまのホテルをよむ～市民によるホテルの保護～』冊子を、会員の皆様に同封しています。ご査収ください。

高島干潟パンフレット 同封について

旭川流域部会にて作成した『高島干潟パンフレット』を、会員の皆様に同封しています。ご査収ください。



会員 募集中

おかやま環境ネットワークは、皆様からの会費、寄附、ボランティア活動で支えられています。ぜひ会員となり、活動をご支援ください。

【年会費】

個人・団体：2,000円

企業等：20,000円

学生：無料（大学生、大学院生、高校生、就職時は対象外）

.....
 ・ 新年度会費振込用紙を同封して
 ・ いますので、お振込み、よろ
 ・ しくお願いいたします。

発行：公益財団法人おかやま 環境ネットワーク

〒700-0026

岡山市北区奉還町1-7-7（オルガ6階）

TEL/FAX 086-256-2565

携帯電話：070-2355-1420

E-mail: kankyounet@okayama.coop

HP: http://www.okayama.coop/kankyounet/